

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより
確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成 (小学校)
令和3年11月26日発行 文責 校長 小嶋真二

いもほり：3年生

11月18日、3年生が学校の畑で育てていたサツマイモのいも掘りをしました。

河野コーディネーターさんから、つる返し・つる切り・掘り方などの説明を受けた後、うねに並んで座って掘り始めました。

長雨などの影響が心配されましたが、掘り始めると「大きい〜」「掘っても取れない」といった歓声が上がりました。



20分ほどでたくさんのサツマイモを収穫できました。

後日、いもパーティーをする予定です。

5分間走：全校・幼稚園

12月3日に予定されている持久走大会に向けて、中休みの後半、5分間走に取り組んでいます。

5分間走は、体力向上の取組「チャレンジタイム」として行っています。

開始3分前に体育委員が準備の放送をして、走る5分間には音楽を流します。



天気にも恵まれ、開始日から毎日取り組んでいます。持久走大会当日まで続きます。

佐伯学力定着状況調査

12月16日、佐伯市学力定着状況調査が行われます。これは、佐伯市内の全小学校の児童が今年度学習した内容の定着度ををはかるテストです。

- ・1年、2年 国語・算数の2教科
- ・3年～6年 国語・算数・理科の3教科

各学年、授業・八幡塾・スキルタイム・家庭学習等で学習内容が確実に定着するよう指導していますが、今回のテストはその定着度を見るよい機会だと考えています。

また、教科の得点が市内の平均点と比較して、自分の学力の状況を客観的に見てほしいと思います。特に6年生は中学進学を控えているので見てください。結果は1月下旬に届く予定です。

中学校に入学すると、高校入試・就職に向けて、テストの得点が成績に大きく反映される現実に向き合います。また、佐伯市内・近郊の高校の入試合格得点が高くなっています。

中学校に入学して焦らないように、小学校から学力の確実な定着が必要です。ぜひ、家庭でも学力の定着に関心をもっていただきたいと思います。

電車遠足・幼稚園

11月19日、八幡幼稚園の子どもたちが、電車に乗って上浦方面へ遠足に行きました。

海崎駅から普通電車に乗り浅海井駅で下車しました。その後、暁蘭の滝・豊後二見ヶ浦などに行きました。



天気に恵まれ、長い距離を元気に歩き通すことができました。お弁当もおいしく食べました。

子どもたちの笑顔を見ると、園外学習の大切さを改めて感じました。

学びの教室：4年生

新型コロナウイルス感染防止のため開始が延期されていた市教育委員会主催の「学びの教室」が、11月24日からスタートしました。

- ・水曜日の放課後1時間程度
 - ・教員経験者3名による学習指導
 - ・疑問を解消する個別指導の重視
 - ・主に4年算数科のプリント学習
- 上記のような内容で、希望児童に対し無料で行われます。



初めての教室でしたが、全員1時間集中してプリント学習に取り組む姿が見られました。学習内容の確実な定着が図られると考えています。

理科乗り入れ授業：4年生

11月25日、彦陽中の理科担当の河内先生が4年理科の授業に参加しました。学習内容は「温度と空気の体積の関係」でした。

液体窒素を使って花やバナナを凍らせる実験に子どもたちは見入っていました。中学校の専門分野の先生から指導していただける有難さを感じています。



持久走大会試走

11月26日、持久走大会に向けて全校で本番のコースを走る「試走」を行いました。

コースは道路を使用するため、交通安全の対策が必要ですが、教職員の人数では十分に対応できません。そこで、河野コーディネーターさんが地域の方に呼びかけて、数名の方が交通指導に立っていただきました。交通指導をしていただいたのは、三重野さん・吉良さん・岩佐さん・戸高さんの4名の方々です。お陰様で、全学年無事に試走ができました。ありがとうございました。